

## 二人展・グループ展の出展募集！

応募締切り:2019年10月31日

ベルリン日独センターでは日独美術交流事業の一環として、ドイツおよびヨーロッパ在住のアーティストを対象とし、2020年半ば～2021年にベルリン日独センター祭事棟のホワイエを会場として実施されるグループ展の企画を募集いたします。<sup>(1)</sup>

本企画展は、ひとつには将来の日独芸術交流を担う日本とドイツ(それ以外の国も可)の新進アーティストに、ベルリンで作品発表の機会を提供することと、もうひとつには日本とドイツ(それ以外の国も可)のアーティストに、日独間の協力や対話により生まれたアート作品を発表していただき日独および国際間の新たな出会いの場をつくることを目的とします。

展示が可能な作品は主に絵画、写真、ビデオアート、彫刻やインスタレーションなどの分野です。なお、展示会場がシンポジウムや国際会議でも利用されるため、サウンドインスタレーションやプロジェクターを使用する作品の場合は空間的・技術的に制約される可能性があることを予めご了承ください。

会場の総面積:約 200 m<sup>2</sup>

会場の壁面全長:85メートル

天井の高さ:3.09メートル

### 展示会場写真<sup>(2)</sup>



1 日本在のアーティストの応募も基本的には可能ですが、企画採用の際には、ベルリン日独センターはドイツまでの渡航費を負担できませんことを予めご了承ください。

2 ベルリン日独センターにおける展覧会

写真左上下© Hiroki IKESUE:写真展「東京・ベルリン 二都物語、その姿」(「東京画」協力、2019年)、写真右上©JDZB:中里和人&ステファ・カナム写真展(2017年)、写真右下©JDZB:展覧会「遠いつながり」、W.スコヴロン、山本晶大、千葉雄泰によるグループ展(2018年)

## 応募書類

応募書類は自由形式ですが、以下の内容を含み、A4判で20ページ以内を目安としてください。

- + 展覧会コンセプトをドイツ語または英語で簡潔にまとめ (A4判1ページ以内)、出展候補となる作品の画像などをつけてください。<sup>(3)</sup>
- + 参加アーティスト全員の略歴およびこれまでの展覧会歴 (A4判を1ページ以内)
- + 過去の作品例 (画像)

**応募書類送付先** (郵送、メール添付いずれも可)

bunka(at)jdz.de

Frau KAWAUCHI Akiko  
Japanisch-Deutsches Zentrum Berlin  
Kulturabteilung  
Saargemünder Strasse 2  
14195 Berlin / Germany

**応募締切り:** 2019年10月31日 (消印有効)

**展覧会開催時期:** 2020年半ば頃から2021年12月頃までの間に2ヶ月間程度

**選考:** 2019年冬に、外部から日独の専門家を招いて選考会を開きます。応募のなかから、2020年後半及び2021年の開催向けに最大3件の展覧会を採用いたします。選考結果は2020年1月末頃までに、全応募者に通知いたします。

個展 (二人展やグループ展ではない) の応募や、応募資料が不完全な場合は、あらかじめ選考から除外されますのでご了承ください。

みなさんのご応募をお待ちしています！

---

3 最近の作品を含む写真やカタログの送付も受け付けています。ただし、後に返送できますよう返送用の切手を貼った封筒を同封してください。また、御自身でベルリン日独センターまでとりに来ていただくことも可能ですので、その際にはその旨を記したメモをご同封ください。選考結果の通知3ヶ月経過後には応募資料を破棄いたしますので、早めに取りにいらしてくださいませよう願ひ申し上げます。